

番号：131111

国名：エジプト

担当：経済基盤開発部運輸交通・情報通信第三課

案件名：橋梁維持管理能力向上プロジェクト中間レビュー調査（評価分析）

### 1. 担当業務、格付等

- (1) 担当業務：評価分析
- (2) 格付：3号～4号
- (3) 業務の種類：調査団参団

### 2. 契約予定期間等

- (1) 全体期間：2014年1月上旬から2014年2月中旬まで
- (2) 業務M/M：国内 0.50M/M、現地 0.50M/M、合計 1.00M/M
- (3) 業務日数：

準備期間	現地業務期間	整理期間
5日	15日	5日

本業務においては、渡航の前後に国内準備期間及び整理期間を設けることを想定していません。現地業務期間等の具体的条件については、10. 特記事項をご参照ください。

### 3. 簡易プロポーザル等提出部数、期限、場所

- (1) 簡易プロポーザル提出部数：1部
- (2) 見積書提出部数：1部
- (3) 提出期限：12月4日(12時まで)
- (4) 提出方法：専用アドレス(e-propo@jica.go.jp)への電子データの提出、または調達部受付(JICA本部1F)への書類の提出

※2013年10月2日以降の公示案件（業務実施契約（単独型）のみ）より、電子媒体による簡易プロポーザルの提出を試行導入します。提出方法等詳細については、JICAホームページ（ホーム> JICAについて> 調達情報> お知らせ）をご覧ください。

### 4. 簡易プロポーザル評価項目及び配点

- (1) 業務の実施方針等
    - ①業務実施の基本方針 8点
    - ②業務実施上のバックアップ体制等 2点
  - (2) 業務従事予定者の経験能力等
    - ①類似業務の経験 45点
    - ②対象国又は同類似地域での業務経験 9点
    - ③語学力 18点
    - ④その他学位、資格等 18点
- (計 100点)

注1) 類似業務：各種評価調査

注2) 対象国／類似地域：エジプト／全途上国

注3) 語学の種類：英語

### 5. 条件等

- (1) 参加資格のない社等：  
本調査の評価対象である技術協力プロジェクトにおいて専門家業務に携わった法人及び個人は本件への参加を認めません。
- (2) 必要予防接種：なし

## 6. 業務の背景

エジプト国内の道路延長は 64,000km 以上におよび、その中に 3,000 橋以上の橋梁が存在している。国内貨物輸送量の約 98%がこれら道路および橋梁を利用しており、道路交通網はエジプトの経済活動において主要な役割を果たしている。

しかしながら、国内の道路交通インフラの整備及び維持管理状況は十分ではなく、特に適切な維持管理がなされず老朽化した橋梁が多く存在することが、エジプト国内および国際物流に多大な負の影響を及ぼしている。

エジプトにおける道路の建設および維持管理を所掌している道路橋梁陸運総庁（以下、GARBLT という）は、橋梁の維持管理補修に関する対策プログラムを実施したが、エジプト国内に十分な知識及び技術を持った人的リソースと、適切に検査・評価するために必要な機材が不足していることから、これまでのところ十分な成果を上げることができていない。加えて、GARBLT は、エジプト政府の人員費抑制の方針のもと、若手職員の採用を控えたことから、人員不足を招いており、その結果、建設業者、コンサルタントへの外注化が進み、GARBLT の技術レベルが低下しているという強い危機感を有している。

このような状況を受けて、橋梁の維持管理にかかる人材育成の必要性が高いエジプトにおいて、適切な維持管理を実施していくための計画策定、日常維持管理能力の向上を支援することを目的に JICA は 2012 年 3 月から 2015 年 3 月までの約 3 年間の予定で技術協力「橋梁維持管理能力向上プロジェクト」を実施している。現在、長期専門家（チーフアドバイザー）及び短期専門家（橋梁維持管理／橋梁点検 2、橋梁点検 1、斜張橋維持管理、橋梁補修、橋梁マネジメントシステム開発、業務調整／研修補助）が活動中である。

本業務では、エジプト「橋梁維持管理能力向上プロジェクト」における中間レビュー調査（現地調査予定時期：2014 年 1 月中旬～下旬）を実施し、プロジェクトの目標達成度や成果等を分析するとともに、プロジェクトの残り期間の課題及び今後の方向性について確認し、相手国側関係機関と合意することを目的とする。

## 7. 業務の内容

本業務従事者は、技術協力プロジェクトの仕組み及び手続きを十分に把握の上、「新 JICA 事業評価ガイドライン第 1 版」に沿って、プロジェクトの実施状況について当初計画と活動実績、計画達成状況、評価 5 項目を確認するために、必要なデータ、情報を収集、整理し、分析する。

具体的担当事項は次のとおりとする。

### （1）国内準備（2014 年 1 月上旬）

- ①既存の文献・報告書等（業務進捗報告書、研修報告書、合同調整委員会議事録、活動実績資料等）をレビューし、プロジェクトの実績（投入、活動、アウトプット、プロジェクト目標達成度等）や実施プロセスを整理・分析する。
- ②既存の PDM に基づき、プロジェクトの実績、実施プロセス及び評価 5 項目ごとの調査項目とデータ収集方法、調査方法等を検討し評価グリッド（案）（和文・英文）を作成する。また、既存のデータ・情報と現地で入手・検証すべきデータ・情報とを整理する。
- ③上記の評価グリッド（案）に基づき、プロジェクト関係者（プロジェクト専門家、C/P 機関、その他エジプト側関係機関、他ドナー等）に対する質問票（案）（英文）を作成する。
- ④ 内で収集可能なデータを整理・分析する。
- ⑤ 対処方針会議等に参加する。

### （2）現地派遣（2014 年 1 月中旬～下旬）

- ①JICA エジプト事務所等との打合せに参加する。
- ②プロジェクト関係者に対して、「新 JICA 事業評価ガイドライン 第 1 版」に基づいた評価手法について説明を行う。
- ③上記（1）②で作成し、C/P と協議した評価グリッドに基づき、事前に配布した質問票の回答を回収・整理するとともにプロジェクト関係者に対するヒアリング等を行い、プロジェクト実績（投入、活動、アウトプット、プロジェクト目標達成度等）、実施プロセス等に関

する情報・データの収集・整理を行う。

- ④上記③で収集した情報・データを分析し、プロジェクト実績の貢献・阻害要因を抽出する。
  - ⑤国内準備及び上記③及び④で得られた結果をもとに、他の調査団員及びC/P等とともに評価5項目の観点から評価を行い、評価報告書(案)(英文)を取りまとめる。
  - ⑥調査結果や他の調査団員及びC/P等からのコメント等を踏まえた上で、PDM及びPOの修正案(和文・英文)の取りまとめに協力する。
  - ⑦担当分野に係る評価報告書(案)(英文)を作成する。
  - ⑧評価報告書(案)(英文)に関する協議に参加し、協議結果を踏まえて同報告書(案)を修正し、最終版の作成に協力する。
  - ⑨協議議事録(M/M)(案)(英文)の作成に協力する。
  - ⑩現地調査結果のJICAエジプト事務所への報告に参加する。
- (3) 帰国後整理期間(2014年1月下旬)
- ①中間レビュー調査結果要約表(案)(和文・英文)を作成する。
  - ②帰国報告会等に出席する。
  - ③担当分野の調査結果を取りまとめ、中間レビュー調査報告書(案)(和文)の作成に協力する。

## 8. 成果品等

業務の実施過程で作成、提出する報告書等は以下のとおり。

なお、本契約における成果品は(1)～(3)のすべてとする。

- (1) 評価報告書(英文)
- (2) 担当分野に係る中間レビュー調査報告書(案)(和文)
- (3) 評価調査結果要約表(案)(和文・英文)

上記(1)～(3)については、電子データをもって提出することとする。

## 9. 見積書作成に係る留意点

本公示の積算を行うにあたっては、「JICAコンサルタント等契約見積書作成の手引き」(<http://www.jica.go.jp/announce/manual/guideline/consultant/quotation.html>)をご参照ください。留意点は以下のとおり。

- (1) 航空賃及び日当・宿泊料等  
航空賃及び日当・宿泊料等は契約に含みます(見積もりを計上して下さい)。

## 10. 特記事項

- (1) 業務日程／執務環境

- 1) 現地業務日程

本業務従事者の現地調査は、2014年1月10日から2014年1月24日までを予定しています。機構職員は1週間遅れて2014年1月17日から2014年1月24日までの現地調査を予定しています。

- 2) 現地での業務体制

本業務に係る調査団構成は、以下のとおりです。

- ・総括(JICA)
- ・協力企画(JICA)
- ・評価分析(コンサルタント)

- 3) 便宜供与内容

当機構エジプト事務所及びプロジェクトチームによる便宜供与事項は以下のとおりです。

- ① 空港送迎  
あり
- ② 宿舍手配  
あり
- ③ 車両借上げ

全行程に対する移動車両の提供（機構職員等の調査期間については、職員等と同乗することとなります。）

④ 通訳備上

なし

⑤ 現地日程のアレンジ

現地ヒアリング調査のスケジュールアレンジ、プロジェクト専門家及びC/Pの同行

(2) 参考資料

1) 本業務に関する以下の資料が当機構図書館のウェブサイトで公開されています。  
・エジプト・アラブ共和国橋梁維持管理能力向上プロジェクト詳細計画策定調査報告書

2) 本業務に関する以下の資料を当機構経済基盤開発部運輸交通・情報通信第三課  
(TEL:03-5226-8149) にて配布します。

・PDM(最新版)

(3) その他

1) 業務実施契約（単独型）については、単独（1名）の業務従事者の提案を求めている制度ですので、複数の業務従事者によるプロポーザルは無効とさせていただきます（冒頭留意事項参照）。

2) エジプト国内での作業においては、JICA安全管理措置を遵守するとともに、JICA総務部安全管理室、JICAエジプト事務所の指示に従い、十分な安全対策措置を講じることとする。

3) 現地の治安情勢の動向如何では、外務省の渡航情報（危険情報）を参照しつつ策定しているJICAの安全対策措置に基づき、中間レビュー現地調査実施予定時期に現地派遣を中止ないし日程調整等をする可能性があります。

以上